



構想策定の組み立て

新市将来構想策定の流れ

新しいまちづくりの進め方 ～将来構想の意味と役割、構想策定の方法～

第1部

地域アンケート調査 有識者ヒアリング調査 まちづくりワークショップ 首長・議会代表者取材調査

資料編 (107ページ)

構想材料の収集
新市民の声

地域らしさ価値や将来像を考えるためのキーワード抽出

実現したい将来像 **Want** + 実現可能な将来像 **Can** → 実現すべき将来像 **Will** に分析・統合

第2部 新しいまちづくりを考える

新市民の意向を統合・新市全体の方針
特に小委員会で検討

小委員会による重点抽出

地域の現状(特徴と強み) (121ページ)

第3部 新しいまちの姿・地域で共有したい価値

新市統合ビジョン
新市のスローガン

新市地域らしさ価値 (ブランディング価値)

新市地域らしさ価値を高めるための重点実現項目 (重点課題)

第4部

地域の価値を高める活動を展開
各自治体職員専門性を活用した検討
私たちの望むまちと取り組み
全体での取り組み

新市地域らしさ価値を高めるため方向性 **Want**

活用すべき地域資源・強み **Can**

地域の将来像 (地域別整備・活動方針) **Will**

踏まえる

各地域における具体的取り組み内容 (活動展開)

重点実現項目を達成していくための新市全体での取り組み内容 (活動展開)

第5部

まちづくりのこれからを考える

地方自治をめぐる環境について

合併によって新市の財政状況は

市民と行政のあり方について

夢のカタチ

～新市が将来実現していける可能性の一例～

第1部 新しいまちづくりの進め方

◆構想策定の考え方・構想策定の組み立て